

1年間を振り返って

第9期『耕人塾』は、新型コロナウイルス感染拡大という不測の事態に対応するため、計画を大幅に変更せざるを得ませんでした。活動の準備も含めて1年間を振り返ってみたいと思います。

- 1/18(土)〈元気食堂〉:「大人の耕人塾交流会」50名以上参加、参与等の参加もあり盛会
- 1/22(水)〈石専大〉:「執行部会」募集要項・ポスター案検討、サポーター報告、後援依頼等
- 3/14(土)〈石専大〉:「執行部会」感染拡大に伴い、塾生の募集を新年度以降に変更決定
- 3/19(木)〈スパイスガーデン〉:「サポーターの会」提案検討
- 3/23(月)〈石専大〉:「役員会」新型コロナウイルスへの対応
- 3/28(土)〈スパイスガーデン〉:「塾生OB会」設立準備会
- 4/3(金)〈ヒノケン事務所〉:「サポーターの会」設立準備会
- 5/30(土)〈石専大〉:「執行部会」オンライン会議
- 7/4(土)〈蛇田公民館〉:執行部・教学委員合同会議
- 7/12(日)〈矢本東市民セ〉:「運営委員・教学委員合同会議」

この他にもコロナ禍対応のため電話相談や打ち合わせを何度か行い、対策に万全を期して7月に開塾することに決定しました。

月日・曜日	場所	活動・会議等	内 容
7/18(土)	矢本東市民セ	第1回『耕人塾』	講師:1期生OB高橋智幸氏「耕人塾と私」
7/29(水)	スパイスガーデン	執行部会	コロナ禍対応について
8/8(土)	矢本東市民セ	第2回『耕人塾』	講師:JICA 稲村友紀氏「明るく前向きに」
9/5(土)	スパイスガーデン	執行部・教学委員会議	これまでの反省と今後の活動について
9/12(土)	矢本東市民セ	第3回『耕人塾』	講師:巻組渡邊享子氏「どう生きれば幸せか」
9/22(火)	南浜町	復興の森植樹祭参加	石巻南浜津波復興祈念公園植樹祭20名参加
10/24(土)	矢本西市民セ	第4回『耕人塾』	講師:高政社長高橋正樹氏「誰かのために」
11/8(日)	石巻駅前	『耕人塾』実践活動	石巻駅前周辺のゴミ拾い活動42名参加
11/14(土)	矢本西市民セ	第5回『耕人塾』	講師:にじいろクレヨン柴田滋紀氏「気づいたことをやる」
12/12(土)	矢本西市民セ	第6回『耕人塾』	各自の取り組み発表、とても楽しみです!

このようにまとめてみると、第9期はコロナ禍対応で短期間の活動ではありましたが、充実した内容だったことが実感されます。このほかにも教学委員のリモート会議やメール等での連絡を含めるとその準備に要した時間とエネルギーがあったからこそ充実した活動ができたと心から感謝いたします。サポーターの会や塾生OB会の設立も大きな成果でした。来年度は第10期の節目に当たります。さらに「主体・楽しさ・創造」を深め、「世界に誇れる地域」にするための輪を広げていきたいと考えています。第9期の閉塾式に当たり、塾生はじめ運営委員、教学委員、参与、協力員、サポーター、後援機関等に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

「自分がいまいる場で必要とされる人になれ」

「まずは自分がいまいる場で 必要とされる人になる。その場で必要とされる人間になれば、あるいはそういう努力をしていれば 必ず道は開ける」は、山村洋子さん(研修プロジェクトTea Time Network 主宰)の言葉です。「その場で必要とされる人になる」素敵な言葉ですね。『耕人塾』にもそういう人がたくさんいます。グループでの話し合いの時にリードしてくれたりまとめてくれたりする人、準備や後片付けを進んでやってくれる人などなど。そのような人がいると周りが明るくなり、温かくなります。私たち一人一人が必要とされる人になる努力をすれば、『耕人塾』で目指している「世界に誇れる地域」にもつながると思っています。第10期、飛躍する年にしたいですね。